

中央地区広報

虹

二〇一五年
三月号

第 70 号

担当者

伊藤紗聡

(新宿高校 1 年)

☆中央卒公・中央合同

三月三十日・三十一日に、舞台芸術学院にて、中央卒公・中央合同公演が行なわれます！今年も山手城南地区と合同で行ないます。

これが最後の舞台になる、という二・三年生も多いかと思えます。悔いの残らないよう、全力で舞台を盛り上げていきましょう！

☆高校演劇サミット

三月二十七日から二十九日にかけて、こまばアゴラ劇場にて、第四回高校演劇サミットが開催されます。演目は、暁星高校「アブラカタブラピリケンケンチャランミパスラミパスルルルル」、成蹊高校「井の頭八景」、甲府南高等学校「秘密の花園」です。

また、二十四日、二十五日、二十六日の毎日十九時から、公開ゲネプロが行なわれています。

中高生は無料ですが、高校演劇サミットのサイトから予約が必要です。本番は一般のお客様に観てもらいたいそうなので、高校生の方々は是非チェックしてみてください。

出演校紹介

・暁星高校（東京都中央地区）

千代田区にある中高一貫の男子校。中央地区の学校にとっては、馴染み深い学校ですね。高校演劇サミットには、三年ぶり二回目の出場だそうです。

・成蹊高校（東京都多摩北地区）

武蔵野市にある男女共学の総合学園。暁星高校と同じく、三年ぶり二回目の出場です。学園の地元・吉祥寺を舞台にした物語を上演します。

・甲府南高等学校（山梨県甲府市）

男女共学の県立高校。高校演劇サミットには初めての出場です。前年は全国大会で優良賞を受賞した強豪校でもあります。短歌甲子園を目指す文芸部員達の物語を上演します。

高校演劇サミット公式サイト↓ <http://summit.koko-engeki.info/>

☆おすすめ劇団紹介

「劇団はえぎわ」

既にご存知の方も多いかもかもしれませんが、私のイチオシの劇団、「劇団はえぎわ」について紹介したいと思います。

劇団はえぎわは、ノゾエ征爾さん、井内ミワクさん、サトヲ実りんさんを中心に、二〇〇一年に劇団化しました。ノゾエさんは全作品において、作・演出を手がけていらつしやいます。

劇団名の由来は「生え際」からで、後退した後、頭部が光る様子から、「大器晩成」という願いが込められています。

主な作品は、「春々」「〇〇トアル風景」「ハエのように舞い牛は笑う」など。完璧ではない世の中で懸命に生きる人々を、ユーモアいっぱいに表示する独自の演劇は、「嘆きの喜劇」と呼ばれています。

そんなはえぎわですが、四月三日から十二日まで、下北沢の劇場「ザ・スズナリ」にて、「飛ぶひと」が上演されます。

前売は3800円、当日券は4300円、高校生以下割引は1500円です。

チケット一般発売は、カフェンティ、ローンチケットでの受付になります。

高校生以下割引は劇団はえぎわのホームページから予約することができます。

この記事を読んで劇団はえぎわに興味を湧いた方は、是非観に行ってみてください！

劇団はえぎわ公式サイト→ <http://haegiwa.net/>

編集後記

皆さん初めまして！二〇一五年広報委員をつとめさせていただきまず、新宿高校一年の伊藤紗聡です。自分自身の至らなさに加え、初めての地区委員参加ということもあり、失敗してしまうことも多いかもしれませんが、皆様にとって有益な情報をお届けできるよう、精一杯頑張ります。一年間何卒よろしくお願いたします！